

**製品名: NALP3 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe83802**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ICC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.35mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000,IHC 1:100-1:200,ICC/IF 1:50-1:200,ICC 1:50-1:200
分子量	118 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	NALP3
別名	FCU; MWS; FCAS; Cias1; Mmig1; NLRP3; Pypaf1; Ail/AVP; AGTAVPRL; Cryopyrin;;NLRP3
遺伝子 ID	
SwissProt ID	Q96P20
免疫原	ヒト NLRP3 由来の合成ペプチド

**背景**

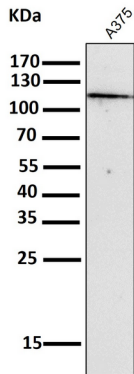
NLRP3 インフラマソームのセンサー成分。膜の完全性における欠陥に反応してインフラマソームの活性化を媒介し、炎症性サイトカ

イン IL1B および IL18 の分泌とピロプトーシスを引き起こします。

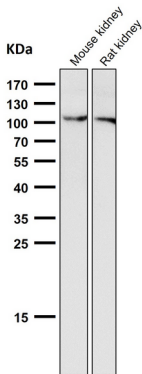
## 研究分野

-

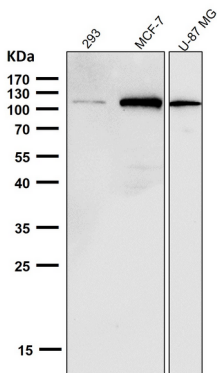
## 画像データ



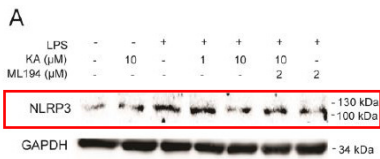
すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。



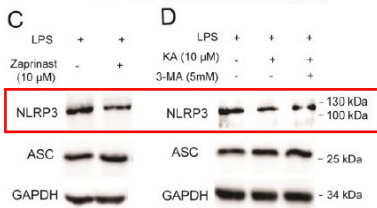
すべてのレーンでは、抗体を 1:1K に希釈して室温で 1 時間使用します。



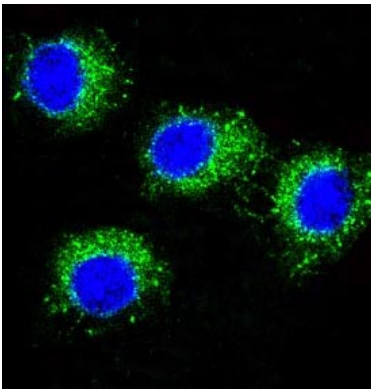
すべてのレーンでは、抗体を 1:1K に希釈して室温で 1 時間使用します。



キヌレン酸/GPR35 軸は NLRP3 インフラソームの活性化を抑制し、社会的ストレスを受けたマウスの大腸炎を悪化させる。-脳行動と免疫



NALP3 抗体を使用した Raw264.7 細胞の免疫蛍光分析。



NALP3 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト肺癌の免疫組織化学分析。

